



定期散布を徹底し、高品質な柿を生産しましょう！

果樹類全般で4月の低温により平年並みで生育しています。
 病害虫の防除は予防を意識し、早めの散布を実施しましょう。
 園地の状況をよく確認し、摘花摘果を実施してください。

【重要なお知らせ】新型コロナ感染拡大防止のため、当面の間、講習会等の開催を中止いたします。ご不便をおかけしますが、時期の栽培管理資料等は各特報の中で記載する予定です。尚、詳しくは担当技術員までお問い合わせ下さい。

第3回 定期散布

病害虫防除

◎6月上中旬の薬剤散布

●収穫前や収穫中の作物に飛散しないよう、十分注意する。

散 布 薬 剤	水	100 ℓあたり	散布日 6 月 日
	展着剤	10mℓ	散布量 ℓ
	キノンドー顆粒水和剤	100mℓ	収穫 14 日前、5 回以内
	スミチオン水和剤 40	125 g	収穫 45 日前、3 回以内
対 象 病 害 虫	落葉病、炭疽病、うどんこ病 フジコナカイガラムシ、オオワタコナカイガラムシ、カキノヘタムシガ ドウガネブイブイ、(コガネムシ類)、カメムシ類、イラガ類		
散 布 量	10a 当り 500 ℓ ＊若木の場合、樹体に十分かかる量を散布する。		
注 意 事 項	① スミチオン水和剤 40 の使用回数はガットサイド S と合わせて3回まで です。カキノキマダラメイガ・ヒメコスカシバ対策で散布した場合はご 注意ください。 ② 他品目に飛散しないように注意してください。 ③弱樹勢樹（葉が小さい・色が薄い等）が見られる場合は担当技術員までご 相談ください		

次頁もご覧ください。

第4回 定期散布

◎6月下旬の薬剤散布

●収穫前や収穫中の作物に飛散しないよう、十分注意する。

散 布 薬 剤	水	100 ㍓あたり	散布日 6月 日 散布量 ㍓	
	展着剤	10m㍓		
	オーソサイド水和剤 80	100g		収穫7日前、5回以内
	モスピラン顆粒水溶剤	25g		収穫前日、3回以内
対 象 病 害 虫	落葉病、炭疽病、すす点病			
	アザミウマ類、カイガラムシ類、カキノヘタムシガ、カメムシ類			
散 布 量	10a当り 500㍓ ＊若木の場合、樹体に十分かかる量を散布する。			
注 意 事 項	① 前年、落葉病が多発した園地は、今回の防除を必ず実施してください。 ② オーソサイド水和剤80に代えて、スコア顆粒水和剤3000倍(前日、3回)でもよい			

防除の際は必ず栽培日誌に記帳しましょう

次回配布予定：6/17
内 容 ：7月散布